統合地方版

4年ぶり開幕白星

たくさんの声援 後押し

タイトル獲得へ好スタート

群馬に2－0

サッカー女子プレナスなでしこリーグ1部のオルカ鴨川FC（鴨川市）が19日、同市蔭上競技場でバニーズ群馬とのリーグ開幕戦に臨み、2－0で快勝した。開幕戦勝利は4年ぶり。今季目標に掲げるタイトル獲得に向け、好スタートを切った。

オルカは試合前半からFWエリア内へ攻め込まれ、ゴール前を固められ、なかなかシュートまでいけず。それでも後半18分、鈴木瑞選手からのパスを受けた主将の浦島彩選手が右足で鋭く巻き込んで先制。その後、相手ゴールを決めるオルカ鴨川の浦島選手

19日、鴨川市陸上競技場

オルカは試合前半からFWエリア内へ攻め込まれ、ゴール前を固められ、なかなかシュートまでいけず。それでも後半18分、鈴木瑞選手からのパスを受けた主将の浦島彩選手が右足で鋭く巻き込んで先制。その後、敵陣中央でボールを奪い、大きなスペースを使ってサイドへ展開。ゴール前に詰めかけた約800人の観客は、試合終了まで選手に熱い声援を送った。

昨季から指揮を執る爵田ヒロシ監督は「なでしこリーグ1部の中で、ボールを動かしてゴールを目指すというスタイルを貫くことができた。今季は相手を選手たちが